

平成18年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年4月25日

会社名 太洋工業株式会社

(JASDAQ・コード番号：6663)

(URL <http://www.taiyo-xelcom.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 細江 美則

問合せ先 責任者役職名 取締役管理本部長兼経理部長
氏名 川幡 敏次

TEL：(073)431-6311

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
その他影響額が僅少なものについても一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年12月21日～平成18年3月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第1四半期	1,512	(13.9)	303	(17.8)	296	(18.8)	169	(27.4)
17年12月期第1四半期	1,327	(-)	257	(-)	249	(-)	133	(-)
(参考)17年12月期	5,979		1,067		1,057		539	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第1四半期	29	13	29	07
17年12月期第1四半期	45	80	45	32
(参考)17年12月期	92	70	91	80

(注) ①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
なお、17年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、前年同四半期に四半期決算を行っていないため、記載しておりません。

②当社は平成17年11月10日をもって1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成17年12月期第1四半期における1株当たり当期純利益は22円90銭、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は22円66銭となります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、市場の混乱、米景気失速、金利動向等の不安要素はあるものの、好調な企業業績に加え、雇用回復や所得増加で個人消費も勢いづき、企業設備投資との相乗効果で景気回復の裾野は全国各地に広がりました。

当社グループの製品のエンドユーザーである電子機器業界におきましては、個人消費の回復や設備投資の拡大により、薄型テレビの生産高が大幅増加しており、この高成長を牽引役にカーナビ等の民生用電子機器が高基調での推移を持続しております。また、当社グループの受注を大きく左右する携帯電話についても第3世代機への買い替えが急速に進んでおり、買い替え需要の本格化によって販売は好調な伸びを続けております。

当社グループの主要顧客であるエレクトロニクスメーカーにおいては、前述のようにデジタル家電ブームの追い風を受けて新製品、新機種開発は堅調であります。一方で電子基板量産メーカーにおいては、有力ユーザーが主力製品生産拠点を海外にシフトする等の影響で、業績低迷に苦しむ企業もありました。

このような経済状況の下、当社グループは積極的な営業活動、同業他社との差別化を図るためのサービス提案を行ってきた結果、FPC（フレキシブルプリント配線板）試作受注を中心に、連結売上高は概ね計画どおり推移いたしました。

この結果、売上高 1,512 百万円（前年同期比 13.9%増）、営業利益 303 百万円（同 17.8%増）、経常利益 296 百万円（同 18.8%増）、四半期純利益 169 百万円（同 27.4%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第1四半期	5,992	3,547	59.2	608 35
17年12月期第1四半期	5,620	2,990	53.2	1,027 82
(参考)17年12月期	5,918	3,471	58.6	595 35

(注) 当社は平成17年11月10日をもって1株につき2株の株式分割を行っております。なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の平成17年12月期第1四半期における1株当たり株主資本は513円91銭となります。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第1四半期	13	△62	△24	330
17年12月期第1四半期	23	△54	△511	250
(参考)17年12月期	527	△313	△603	402

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期における総資産は、5,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の増加となりました。これは主に、資産の部において受注残高が基板検査機事業で143百万円、鏡面研磨機事業で90百万円増加したことにより仕掛品が138百万円増加したこと等によるものであります。また、負債の部では、連結子会社である(株)ミラックにおいて発行した社債が100百万円増加した一方、納税により未払法人税等が116百万円減少し、資本の部において利益剰余金が82百万円増加しております。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前第1四半期純利益が296百万円であった一方で、たな卸資産の増加、法人税等の支払い及び借入金返済等により、前連結会計年度末に比べ72百万円減少し当第1四半期末は330百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、13百万円となりました。これは主に、税金等調整前第1四半期純利益296百万円に加え、賞与引当金、減価償却費の計上等の要因により資金が増加した一方、基板検査機事業及び鏡面研磨機事業において、受注残高が増加したことによるたな卸資産の増加、法人税等の支払い等の要因により資金が減少したためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、62百万円となりました。これは主に、定期預金の預入、有形固定資産及び投資有価証券の取得に使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、24百万円となりました。これは主に、借入金の返済と配当金の支払いに使用したことによるものであります。また、連結子会社である㈱ミラックにおいて発行した社債により資金を100百万円獲得しております。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年12月期中間期及び通期の連結業績予想につきましては、平成18年2月6日発表の平成17年12月期決算短信（連結）からの変更はありません。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以 上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,096,003	965,038	130,965		1,141,417
2. 受取手形及び売掛金	1,259,684	1,026,879	232,805		1,271,576
3. たな卸資産	752,179	615,782	136,396		599,889
4. 繰延税金資産	109,257	112,132	△2,874		109,257
5. その他	13,400	14,659	△1,258		19,233
貸倒引当金	△1,089	△1,377	287		△1,104
流動資産合計	3,229,436	2,733,115	496,320	18.2	3,140,271
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	674,839	729,349	△54,510		688,793
(2) 機械装置及び運搬具	318,655	338,276	△19,621		334,037
(3) 土地	863,746	827,576	36,170		863,746
(4) その他	21,639	19,522	2,117		22,235
有形固定資産合計	1,878,880	1,914,724	△35,844	△1.9	1,908,813
2. 無形固定資産	48,313	23,619	24,694	104.6	51,658
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	420,425	195,706	224,718		410,866
(2) 保険積立金	315,237	528,170	△212,933		313,370
(3) 繰延税金資産	27,930	156,936	△129,006		23,537
(4) その他	87,716	84,335	3,380		85,329
貸倒引当金	△15,154	△15,743	588		△15,186
投資その他の資産合計	836,154	949,406	△113,251	△11.9	817,917
固定資産合計	2,763,348	2,887,750	△124,401	△4.3	2,778,389
資産合計	5,992,784	5,620,865	371,919	6.6	5,918,660

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	640,711	681,809	△41,097		623,267
2. 短期借入金	690,572	613,987	76,585		691,330
3. 未払法人税等	136,969	120,266	16,703		253,591
4. 賞与引当金	67,794	62,295	5,499		17,016
5. 製品保証引当金	15,400	5,345	10,054		11,600
6. その他	291,974	287,084	4,890		317,224
流動負債合計	1,843,422	1,770,787	72,635	4.1	1,914,030
II 固定負債					
1. 社債	100,000	—	100,000		—
2. 長期借入金	177,635	301,306	△123,671		191,704
3. 退職給付引当金	95,971	103,671	△7,699		100,561
4. 役員退職慰労引当金	95,571	290,430	△194,859		93,352
5. 長期未払金	132,472	163,720	△31,248		147,821
固定負債合計	601,649	859,128	△257,479	△30.0	533,439
負債合計	2,445,071	2,629,915	△184,844	△7.0	2,447,469
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	788,368	785,245	3,123	0.4	788,048
II 資本剰余金	911,668	908,545	3,123	0.3	911,348
III 利益剰余金	1,765,875	1,277,233	488,641	38.3	1,683,513
IV その他有価証券評価差額金	81,799	19,925	61,874	310.5	88,280
資本合計	3,547,713	2,990,949	556,763	18.6	3,471,191
負債、少数株主持分及び 資本合計	5,992,784	5,620,865	371,919	6.6	5,918,660

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,512,526	1,327,940	184,586	13.9	5,979,631
II 売上原価	973,473	845,138	128,335	15.2	3,937,355
売上総利益	539,053	482,802	56,250	11.7	2,042,276
III 販売費及び一般管理費	235,458	225,009	10,449	4.6	974,960
営業利益	303,594	257,793	45,801	17.8	1,067,316
IV 営業外収益	6,971	6,390	580	9.1	30,207
V 営業外費用	13,742	14,307	△565	△4.0	40,361
経常利益	296,823	249,876	46,947	18.8	1,057,162
VI 特別利益	—	—	—	—	10,561
VII 特別損失	—	5,447	△5,447	—	31,291
税金等調整前四半期(当期) 純利益	296,823	244,429	52,394	21.4	1,036,431
法人税、住民税及び事業税	127,004	111,162	15,842	14.3	333,708
過年度法人税、住民税及び 事業税	—	—	—	—	72,896
法人税等調整額	—	—	—	—	90,279
四半期(当期)純利益	169,819	133,267	36,552	27.4	539,547

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	296,823	244,429	1,036,431
減価償却費	43,831	43,285	200,641
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△4,590	5,876	2,767
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2,218	3,833	△193,244
製品保証引当金の増減額（△は減少）	3,800	—	6,254
賞与引当金の増減額（△は減少）	50,778	45,378	99
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△45	△351	△1,181
受取利息及び受取配当金	△39	△1,951	△4,144
支払利息	4,441	6,979	25,412
受取損害賠償金	—	—	△10,561
固定資産除却損	—	—	4,890
売上債権の増減額（△は増加）	11,892	225,392	△19,305
たな卸資産の増減額（△は増加）	△152,290	△67,861	△51,968
仕入債務の増減額（△は減少）	20,318	△58,138	△116,956
保険積立金の増減額（△は増加）	△1,866	—	213,002
その他	△13,131	△77,046	△44,129
小 計	262,139	369,825	1,048,010
利息及び配当金の受取額	39	1,951	4,144
利息の支払額	△4,901	△7,936	△25,762
損害賠償金の受取額	—	—	10,561
法人税等の支払額	△243,626	△339,895	△509,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,651	23,944	527,913
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額（△は増加）	△27,321	△28,817	△52,357
有形固定資産の取得による支出	△15,112	△21,121	△114,876
無形固定資産の取得による支出	—	△3,130	△41,225
投資有価証券の取得による支出	△20,900	△1,200	△105,898
その他	1,197	—	1,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,137	△54,269	△313,295
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額（△は減少）	48,999	△43,334	82,664
長期借入れによる収入	50,000	120,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△113,826	△494,925	△903,182
長期未払金の支払いによる支出	△22,606	△20,506	△85,956
社債の発行による収入	100,000	—	—
株式の発行による収入	640	—	5,607
配当金の支払額	△87,457	△72,750	△72,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,250	△511,515	△603,617
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△72,736	△541,840	△389,000
V 現金及び現金同等物の期首残高	402,873	791,873	791,873
VI 現金及び現金同等物の期末残高	330,136	250,033	402,873

4. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	(参考) 平成17年12月期
	金額(千円)	金額(千円)
電子基板等事業	1,250,212	4,816,568
基板検査機事業	384,494	956,510
鏡面研磨機事業	98,845	393,019
合計	1,733,551	6,166,096

- (注) 1. セグメント間の内部振替前の数値であります。
 2. 金額は販売価格によっております。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第1四半期の受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

事業の種類別 セグメントの名称	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		(参考) 平成17年12月期	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
電子基板等事業	1,265,144	97,249	4,825,921	93,937
基板検査機事業	377,013	432,028	919,632	289,084
鏡面研磨機事業	106,823	197,300	393,043	107,100
合計	1,748,980	726,577	6,138,596	490,121

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は販売価格によっております。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、以下のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当四半期 (平成18年12月期 第1四半期)	(参考) 平成17年12月期
	金額(千円)	金額(千円)
電子基板等事業	1,261,833	4,838,358
基板検査機事業	234,069	744,528
鏡面研磨機事業	16,623	396,743
合計	1,512,526	5,979,631

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。